

母親(1997年現在31歳)の生育史と時代環境

	1920 T10	25 T15	30 S5	35 S10	40 S15	45 S20	50 S25	55 S30	60 S35	65 S40	70 S45	75 S50	80 S55	85 S60	90 H2	95 H7	
社会一般		23 関東大震災	27 金融恐慌 29 世界恐慌	30 昭和恐慌 31 満州事変	37 日中戦争	41 太平洋戦争	45 終戦	50 朝鮮戦争 50-52 特需	55-57 神武景気	64 東京オリンピック	66 いざなぎ景気	70 万国博覧会 72 沖縄返還 72 日本列島改造論 73 オイルショック	79 第2次オイル ショック	86 地価高騰	バブル崩壊	95 阪神淡路 大震災	
経済・産業																	
出生率・人口							47 ベビーブーム	50-57 出生率低下			66 丙午 第2次ベビーブーム		76 戦後生まれ 過半数		90 1.57ショック		
現在56歳 実家の母親					41 出生	48 小学校入学	54 中学校入学	57 高校 入学	60 (大学) 入学		66 第1子出産 25.7歳					97 56歳	
現在31歳 第1子4歳の母親										66 出生	73 小学校 入学	79 中学校 入学	82 高校 入学	85 大学 入学	89 就職	93 第1子出産 27.2歳	97 第1子 4歳 31歳
女性就労 ①事象		25 女工衰史	30 不況で女性就 業率減					52 女工大量解雇			出稼ぎ盛んに 67 女子雇用者 1万人超える	70 女子雇用者中既婚者 5割超える 70 女子雇用者平均 月額給与男性の 5割超える		84 既婚者女性 の5割以上 働く	大卒女性の就職急増 専門職・資格職に 就く女性の増加 女子大生就職氷河期		
女性就労 ②施策						47 労働基準法				61 配偶者控除				85 雇用機会 均等法	91 育児休業法 94 パート労働法	97 均等法等改正	
女性関連事項 ①保育など						45 戦災孤児 ・浮浪児				62 ミルク 完全給食 63 紙おむつ 64 かぎっ子	69 ゼロ歳児保育 開始		80 ベビーホテル 問題 81 延長保育	87 アグネス論争	90 一時保育 94 エンゼルプラン		
女性関連事項 ②教育・思潮など				37 君が代修身	40 ぜいたくは敵 41 国民学校	47 教育基本法 (男女共学・ 機会均等)				60 金の卵ピーク	65 教育ママ 高校進学率 女性 が男性を上回る	69 71 落ちこぼれ 74 高校進学率90%超える 74 進学塾	78 共通一次試験	89 大学進学率(含 短大)男女逆転	94 男女家庭科 必修		
食生活関連						47 給食開始		59 インスタントラーメン 55 森永ヒ素 ミルク中毒事件			68 レトルト食品	73 出前惣菜 74 コンビニ開店					
電化製品・ 生活用品など							53 電化元年	55 電気釜 55 三種の神器 (白黒テレビ・電気 冷蔵庫・電気洗濯機)		60 NHK、民放4局 カラーテレビ放送 開始	67 3C(カー、カラー テレビ、クーラー) 68	72 カラオケ	75 テレビゲーム	82 CD 83 ファミコン	89 ゲームボーイ	95 Windows95	
情報						46 「スポック博士 の育児書」 46 「主婦と生活」 48 「美しい暮らし の手帖」 (後の「暮らしの手帖」)	53 「母の友」	57 「週刊女性」 「家庭画報」		63 「わいふ」 63 「ロンパールーム」 「おかあさんと一緒」	67 「育児の百科」	70 「an・an」 71 「non・no」 72 「ぴあ」	77 「MORE」 「クワッサン」	80 「とらばーゆ」 84 写真週刊誌 過熱	85 「オレンジページ」 「P. and」 88 「Hanako」	93 「たまごクラブ」 「ひよこクラブ」	
子ども関連の 事件・問題など						45 ギブ・ミー チョコレート							78 家庭内暴力 顕在化	81-83 校内暴力ピーク 84 いじめ白書	86 いじめを苦に自殺 89 幼児連続誘拐 殺人事件	90 校門死傷事件 93 コギャル	97 神戸連続児童 殺傷事件 97 援助交際問題に
アミューズメント													ディスコブーム	83 東京ディズニー ランド開園	カフェバー・ブルバー 温泉・海外旅行・ ジュリアナ グループ	カラオケbox ジュリアナ	

※母親モデルの算出方法
 <現在31歳の母親>
 1997年の調査実施段階で4歳・第1子をもつ31歳の母親をモデルとする(4歳・第1子の子どもをもつ母親が最も多かったため)。1993年に第1子を出産した女性の平均年齢は27.2歳(資料:厚生省大臣官房統計情報部「人口動態統計」)。その年齢から逆算して母親の出生(1966年)から就職までの年次を算出した。
 <実家の母親(現在56歳)>
 現在の母親は、実家の母親の第1子と仮定する。1966年に第1子を出産した女性の平均年齢は25.7歳(資料は同上)。その年齢から現在の母親と同じように算出した。

実家の母親(モデル:1941年(S16年)生まれ。1997年現在56歳)

生活 ●1歳で太平洋戦争が勃発。幼少期は、食料・生活用品などが不足し、恵まれた生活環境ではなかった。テレビ、冷蔵庫、洗濯機などの家庭電化製品は中学生～高校生の頃から普及し始め、メディアから受け取る情報量も増えていった。

教育 ●男女共学ではあったが、女子教育は、良妻賢母になるためのものという考え方が色濃く残っていた。

就職 ●企業に就職した場合は、女性は結婚したら退職するのが通例とされていた。また、男性に比べて責任のある仕事は任せられず、深夜労働や残業についても規制があった。

子育て環境 ●3世代同居、かつ子どもの人数が多い家庭が多く、母親以外の複数のおとな(時には年長の子どもの手を経て育児が行われた。

現在、幼児をもつ母親(モデル:1966年(昭和41年)生まれ。1997年現在31歳)

●出生時には家庭電化製品は家庭にそろっており、食生活も豊かだった。レトルト食品や出前惣菜などの加工食品や、コンビニエンスストアの登場など、生活のあらゆる面で利便性が追求された時代だった。その反面、環境破壊や食品添加物などの影響が問題になった。また、高校時代にレコードがCDに変わり、ファミコンも登場するなど、電子メディアが一層身近な存在になった。

●小学校時代から進学塾に行きはじめる子どもも出始め、進学熱が過熱しはじめた。

●バブル経済時代で、大卒女性の就職率が急増した。男女雇用機会均等法が施行されて4年目で、男女格差の縮小に向けて企業が動き出した。OLの消費をターゲットにした雑誌やアミューズメントが注目をあびた。

●核家族の中で、子ども(1人～2人)を育てる場合が多い。母親たちは、雑誌・TV・インターネットなどさまざまなメディアから情報を収集し、その中から自分に必要な情報を選択する時代となった。また、孤立しがちな母親どうしが公園で子どもを遊ばせながら情報交換をする場(コミュニティ)を形成。そのコミュニティへの参加の第一関門として「公園デビュー」という言葉も生まれた。

参考文献:平成9年度版国民生活白書(経済企画庁)